



ペンアンドマウス取扱説明書

MA-PEN2



最初にご確認ください。

付属品

- ペンアンドマウス ……1台
- USBケーブル ……1本
- 専用マウスパッド ……1枚
- サイドエンボ ボタン …1個
- 取扱説明書 ……1部

目次

- はじめに
- 警告
- 健康に関する注意
- 必要なシステム
- ペンアンドマウスを使用
- ペンアンドマウス ボタン説明
- 右ボタン(サイドボタン)の取替え
- ペン文字を正しく書くために
- ペンアンドマウスを正しい握り方
- 本製品の使用例

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

品番	MA-PEN2		
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所		
販売店	販売店名・住所・TEL	TEL	
	担当名		
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

1. はじめに

このたびは、ペンアンドマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、USBポートを内蔵しているパソコンで、Microsoft Windows環境で別途ソフトウェアのインストールなしに使用できます。Windows 7・Vista・XP・2000とMac OS X(10.3以降)で便利に使用できます。本製品は、既存マウスの機能をペン型の入力装置形態で使用でき、文字及びポイントの大きさをペンでの簡単な調節スイッチにて変更可能ですので、さらに便利で正確な表現が可能です。

特長

- 基本的な光学式マウス機能が利用可能。(ウェブ検索、プログラム実行、ファイル管理)
- 文字の大きさ及びポイント調節可能。(正確な感度でパソコン上で文字や絵を自由に描くことが可能、プレゼンテーション、教育、絵)
- スクロール機能搭載でウェブ検索時に便利です。(ワンタッチでページを一気に見られる)スクロールセンターボタンで設計やデザイン作業時にも便利に使えます。
- 子供にも持てるくらいの小型軽量ペンタイプで、紙の上で書くような自然な筆記及び描画が可能です。
- サイドボタン(右ボタン)は、エンボとウィングに切替え可能です。(マウス作業が多い場合には、サイドウィングボタンを、文字などの筆記が多い場合は、サイドエンボボタンをお勧めします。)
- Plug & Play: USBポートが装着されているパソコンで、面倒なソフトウェアのインストールなしに使用できます。

仕様

- インターフェース:USB HID仕様バージョン1.0準拠
※USB2.0インターフェースでもご使用になれます。
- コネクタ形状:USBコネクタ(Aタイプ)
- サイズ:W14×D146×H15mm
- 重量:13g(ケーブルを除く)
- 解像度:800count/inch

付属

- USBケーブル
- 取扱説明書
- 専用マウスパッド
- サイドエンボボタン



2. 警告

■テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビ/ラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

3. 健康に関する注意

■テレビ/ラジオの受信障害について

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返している、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。

マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

4. 必要なシステム

本製品が正しく動作するためには、以下のシステム構成が必要です。

- Windows搭載(DOS/V)パソコン NEC PC98-NXシリーズ、Apple Macシリーズ
- ※Pentium II 級以上のCPU ※標準でUSBポートを持つ機種
- 対応OS:Windows 7・Vista・XP・2000、Mac OS X(10.3以降)

(Window Vista・XP等の場合)

スタート → コントロールパネル → マウスを選択します。マウスのプロパティを表示します。そして**ポインタオプション**を選択します。

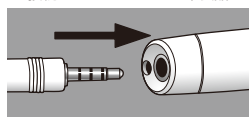


Windows XP画面

ポインタの速度を調整します。ペンモードでは、ゆっくり書くほど字がきれいに書けます。マウスモードと比較して適当な速度を選んでください。次に**ポインタ精度を高める(E)**のチェックマークを解除します。

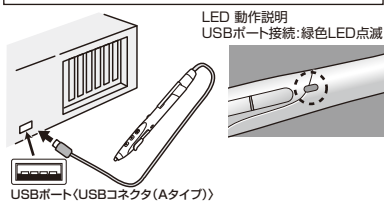
5. ペンアンドマウスを使用

1. 接続ケーブルのプラグを本製品のジャックに差し込みます。



〈チェックポイント〉パソコンにペンアンドマウスを接続した際、USB認識ができない場合、プラグがジャックに完全に密着されて差し込まれているか確認してください。

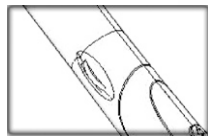
2. パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
3. 本製品をパソコン本体のUSBポートに接続します。
4. 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。インストール作業中は、マウスを動かさないでください。



USBポート(USBコネクタ(Aタイプ))

裏面につづく

6. ペンアンドマウス ボタン説明

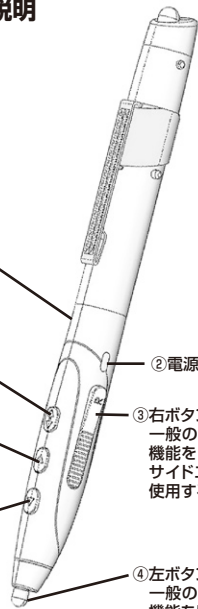


① カウント及び文字の大きさサイズの調整ができます。

⑤ スクロールセンターボタン: マウスホイールの中央にある選択ボタンと同一です。

⑥ スクロールダウンボタン: スクロールダウン機能、プレゼンテーション時ページ送り

⑦ スクロールアップボタン: スクロールアップ機能、プレゼンテーション時ページ送り

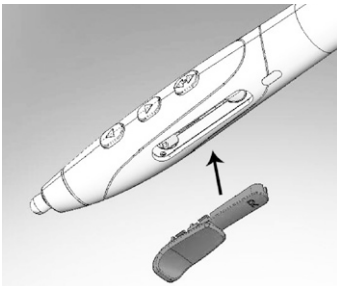


② 電源LED

③ 右ボタン: 一般のマウスの右ボタンと同一機能を行います。(文字を書く場合、サイドエンボボタンに取替えて使用することをお勧めします)

④ 左ボタン(ペンチップ): 一般のマウスの左ボタンと同一機能を行います。

7. 右ボタン(サイドボタン)の取替え



標準装着されているサイドボタンは、サイドウィングボタンです。ペンマウスを初めて使う場合やペン操作に慣れていない場合、マウス作業が多い場合には、サイドウィングボタンを使用し、文字や絵を書く使い方が多い場合にはサイドエンボボタンに取替えて使うことができます。* マウス作業が多い場合には、サイドウィングボタンを、文字を書く操作が多い場合にはサイドエンボボタンをお勧めします。

8. ペン文字を正しく書くために

ペンマウスできれいな字や絵を書こうとしたら、下記の点に注意してください。

1. ペンをあまり強く握らないでください。(サイドボタンや機能ボタンを意図しない内に押すことがあります)
2. あまり傾けて握らないでください。(ペンの受信感度が低下します)
3. 文字と文字の間をあまりにも離して書かないでください。
4. マウスパッドを強く押しながら書かないでください。ペンの圧力センサーは、少し押しただけで感知します。
5. 文字はゆっくりと書いてください。

9. ペンアンドマウスの正しい握り方

本製品は万年筆のように、ペンの握り方によって操作感が変わってきます。

特に、ペンアンドマウスでメモしたり絵を描く時や簡単なグラフを作成する場合、文字が傾いたり予想できない方向に作成されるかも知れません。最初に使う時はペンアンドマウスを正しく握るように注意してください。



〈専用マウスパッドを使用〉

本製品は、ガラスや白紙、また光りが著しく反射しにくい材質の表面を除いて、色々な表面で使用できます。しかし、ペンマウスとしての機能を最適な環境で使用するためには、付属の専用マウスパッドをご使用ください。

10. ペンアンドマウス使用例

●Microsoft Office XP(パワーポイント)で使用する(プレゼンテーションや講義で使用する)特別なドライバソフトをインストールすることなく、Office XPで文書の注釈、下線及び絵を描きながらプレゼンテーションに使用できます。この機能は、Microsoft Office XPバージョンのみ使用可能です。

1. パワーポイントの文書をスライドショーで見ます。
2. マウスを動かすと右図のアイコンがウィンドウ下段の左側に表示されます。



3. 矢印をクリックするとメニュータプルが現れます。ポインタオプションを選択してからペンを選択すると、画面の上に注釈を付けたり図や下線を描くことが可能です。また、ペンの色を変えて色の調節もできます。



*写真は英語表示画面です。

4. Microsoft パワーポイントでプレゼンテーション時、画面の上に注釈を付けたり図や下線を描いて説明ができ、またページアップ/ページダウンができますので、講義や発表時に大変便利です。

●Windows Vista(Tablet PC)で使用する

Windows Vistaに含まれているTablet パソコン入力用プログラムを利用、ペンアンドマウスを使用したらキーボードなしで画面に入力することができます。スタート → すべてのプログラム → アクセサリ → Tablet PC → Tablet PC 入力パネル等を選びます。

●Windows Vista(Windows Journal)で使用する

Windows Vistaに含まれているウィンドウ筆記用のプログラムを利用し、ペンアンドマウスを使用して文書の作成ができます。スタート → すべてのプログラム → アクセサリ → Tablet PC → Windows Journal 等を選びます。

●文書に署名追加する

ワード、PDF及びイメージファイルに自分の署名を追加することができます。現在、追加しようとする文書のウィンドウ スタート → すべてのプログラム → アクセサリ → ペイントを開けます。ペンアンドマウスを利用して署名します。必要な大きさに切ってからCTRL+Cを押してコピーをします。

もう一回、追加しようとする文書を、CTRL+Vで希望の位置に貼り付けます。

●ペイントやグラフィックツールで利用する

ペイントやグラフィックツールで絵と文字を使用します。

●Microsoft Onenote2003

Microsoft Onenote2003の一種であるOnenote2003では、簡単にペン機能を利用することができます。

●MSNメッセンジャーグラフィックツールで利用することができます。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートコーナーへ

ご購入、ご不明な点がございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2009.12現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123

東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990

仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633

名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町16-7カジャマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033

大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315

福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

09/12/YSDaNC